



河川・
護岸製品

擁壁類

道路製品類

横断溝類

側溝・
境界ブロック類

高速道路用
製品類

大型水路類

管渠類

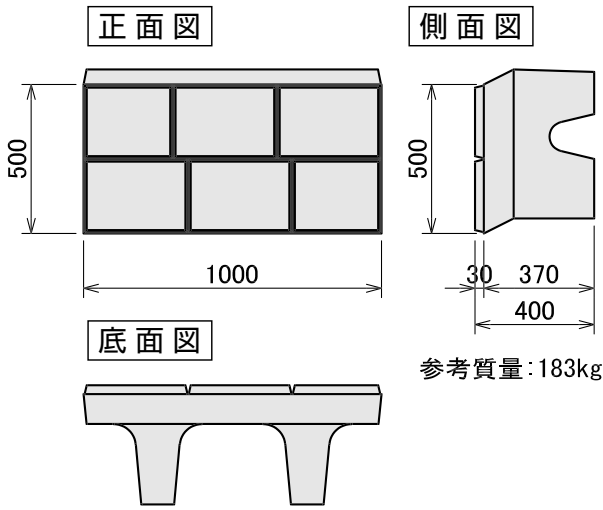
その他

特長

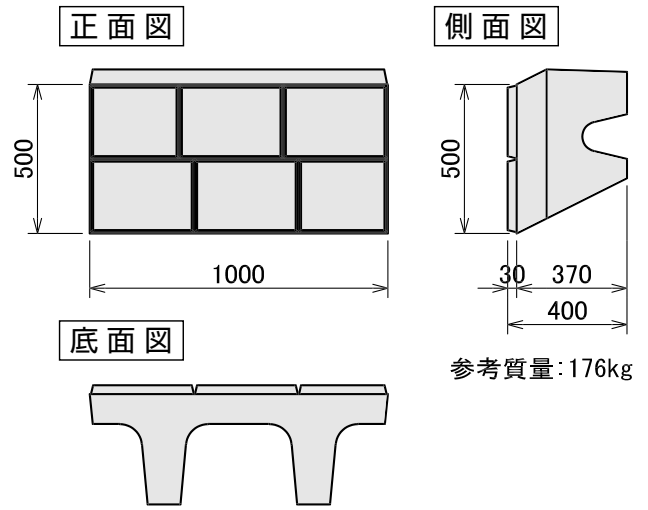
- 1 1個の面サイズは50cm × 1.0m。現場施工にちょうど良い大きさです。
- 2 根石ブロックを基礎に対して水平に据え付けることで、ブロック前面の勾配が5分勾配となります。
- 3 ブロックの合端は基礎に対して水平です。合端の天端部分に水平器を置き、ブロックの水平を確認することで、5分勾配に施工することが可能です。(控え部の隙間により適切な勾配に調整可能です)
- 4 2段目のブロックまで自立するように設計しているため、裏込め材や胴込めコンクリートの施工が容易です。
(1段目のブロックは裏込め材や胴込めコンクリートで固定されていることを想定しています。)
- 5 ブロック全体がポーラスコンクリートで成形されているため、護岸背面への水の移動が期待できます。
(大雨時は地山に一旦水を貯え、雨が止んだ後、地山から川に雨水を流します。)
- 6 ブロック表面は、明度やテクスチャー及び景観パターンにも留意しています。

形状・寸法図

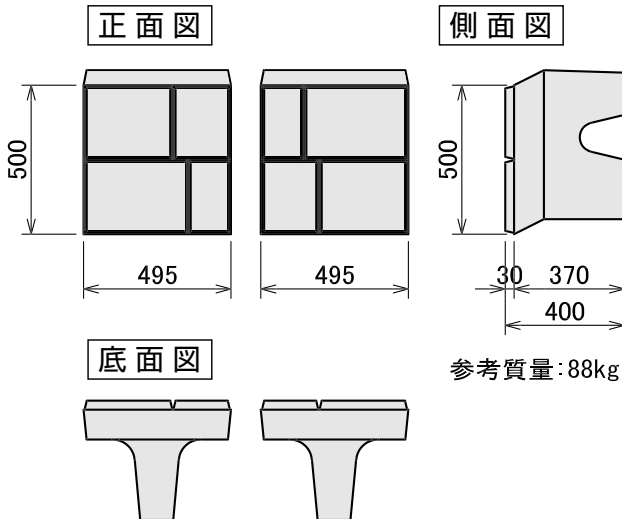
基本



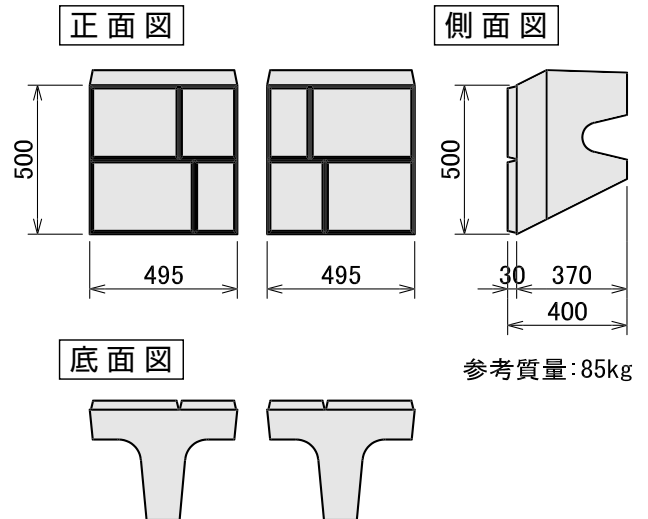
根石



基本 1/2

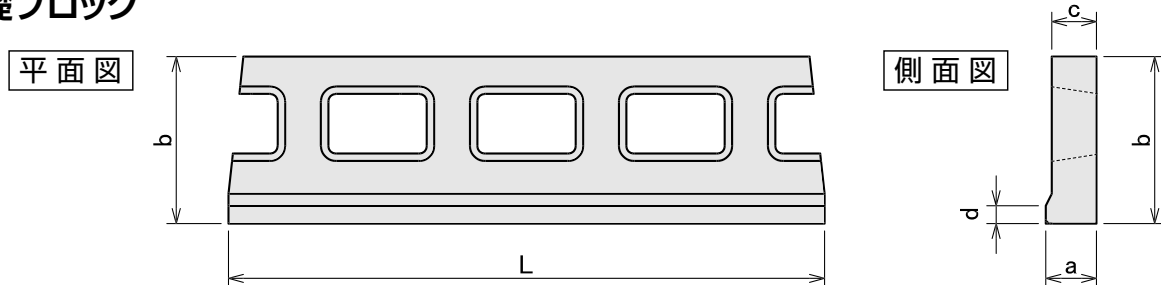


根石 1/2



※1/2サイズには左右の区別はございません。

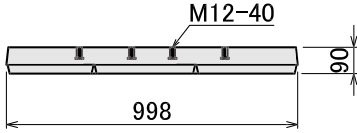
基礎ブロック



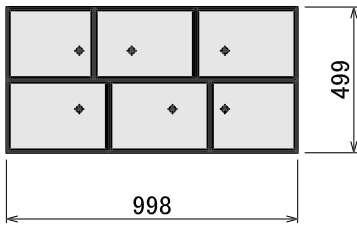
区分	寸法 (mm)					参考重量 (kg)
	a	b	c	d	L	
規格値	170	560	150	60	2000	293
					1500	220
					996	144
許容誤差	±3	±5	±3	±3	±10	

ポーラスけんちIV型専用 天端調整ブロック 形状・寸法図

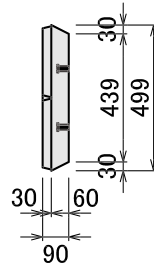
平面図



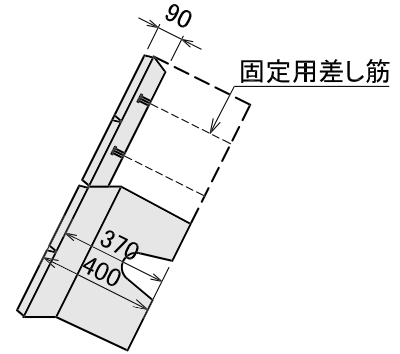
正面図



側面図

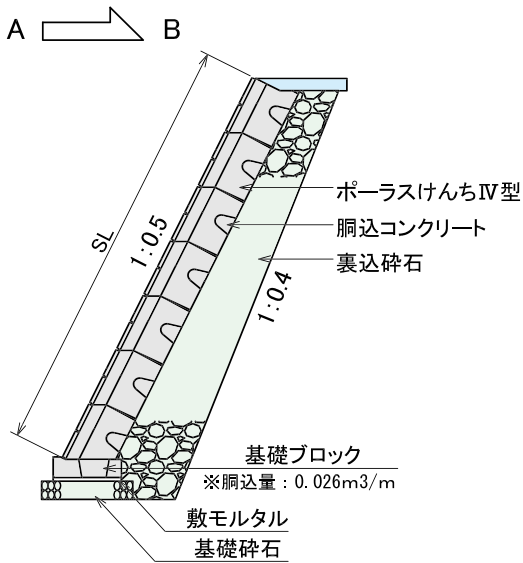


参考断面図

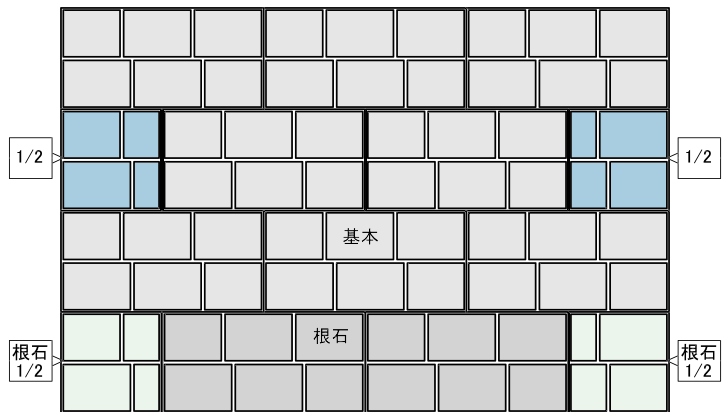


参考質量:86kg

標準断面図



展開図(AからBの視点)



施工歩掛例

10m² 当たり

名称	単位	数量
ポーラスけんちIV型 基本	個	20.0
胴込めコンクリート	m ³	2.02
世話役	人	0.20
ブロック工	人	0.80
普通作業員	人	0.40
ラフテレーンクレーン賃料 25t	日	0.40
諸雑費	式	1.0

本歩掛は、独自歩掛による。
基礎工、天端工及び裏込工は、別途計上して下さい。
上記歩掛には、胴込コンクリート工の手間は含まれておりません。
諸雑費は、労務費の4.0%

ポーラスけんちⅣ型

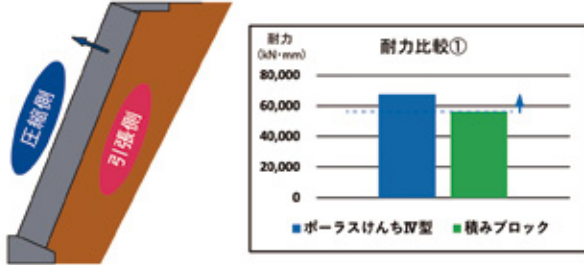
ポーラスコンクリート積み + 張りブロック

宮崎県新技術活用促進システム登録：県内関連技術-製品-登録区分別整理番号892

耐力について

実物載荷試験により、宮崎県協会型積ブロック(12A)で構築した壁体と同等以上の曲げ耐力を有することを確認しました。

想定状態①
地山側からブロック側に押される。
(ブロック面上)



想定状態②
ブロック側から地山側に押される。
(ブロック面下)

